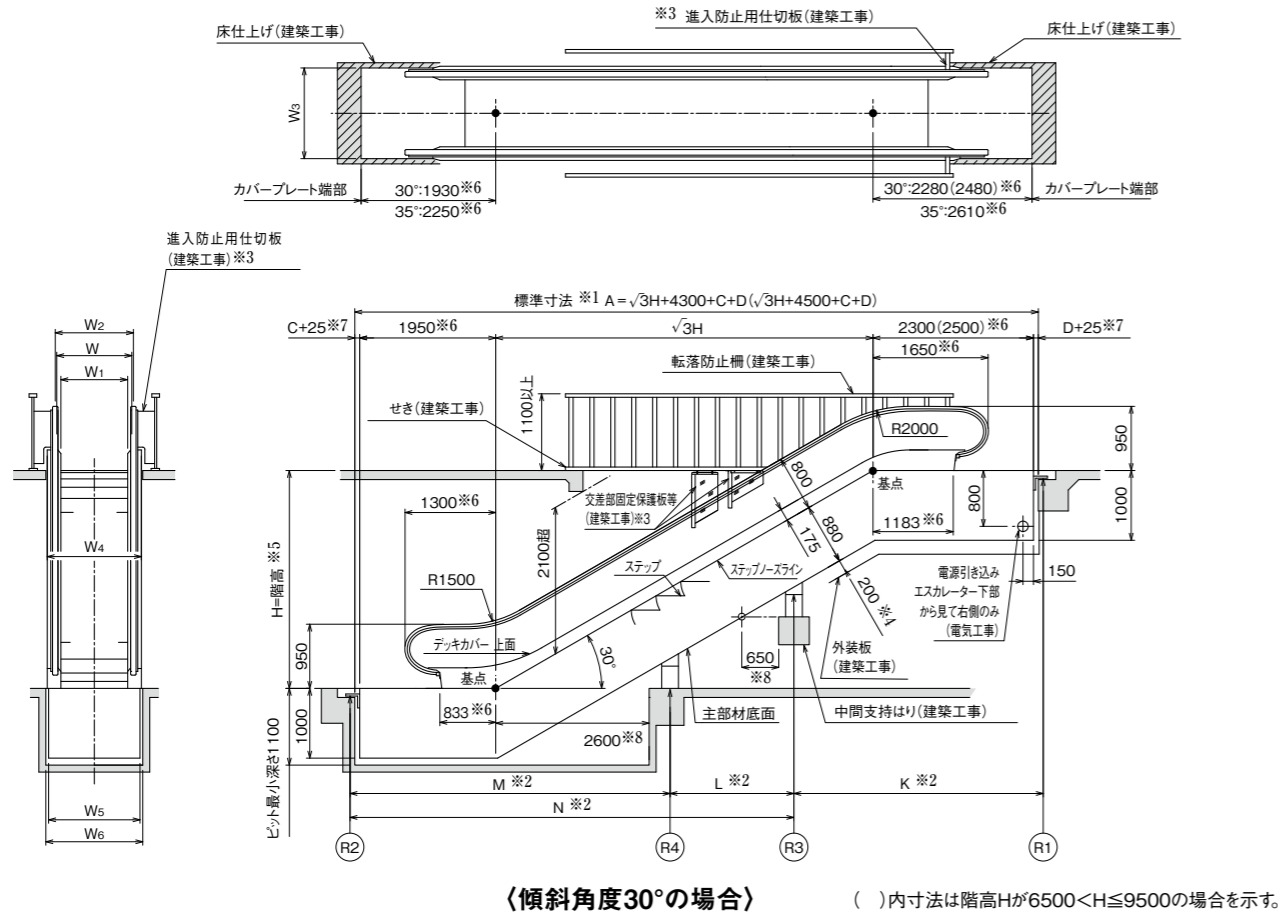


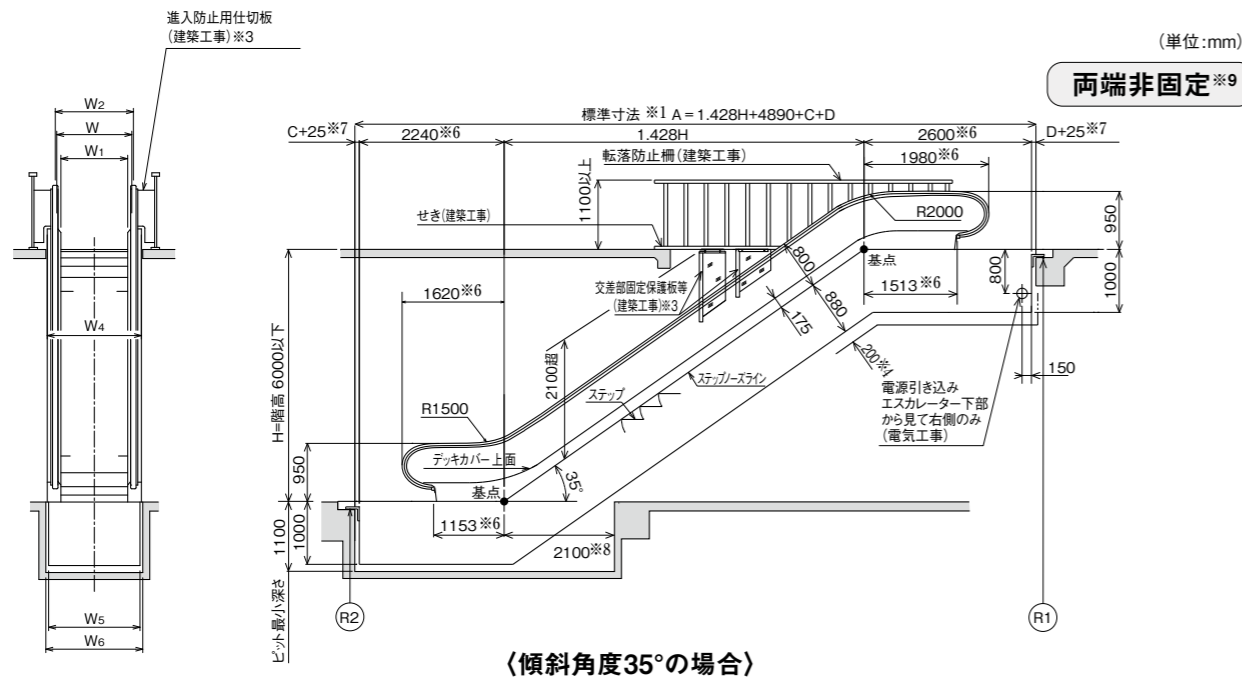
据付寸法図

(単位:mm)

両端非固定※9



傾斜角度30°の場合



傾斜角度35°の場合

注 ※1 2点支持でA寸法が14850mm、または階高が6000mmを超える場合は当社技術員にお問い合わせください。
傾斜角度35°の適用階高は6000mm以下となります。
※2 K,L,M,N寸法は12000mm以下となるよう計画、施工してください。
※3 交差部固定保護板、交差部可動警告板および進入防止用仕切板は当社でも施工をお受けします(有償付加仕様)。
※4 主部材の底面と外装板との間に底部照明や配管を施工しない場合は70mmとなります。
※5 階高が9500mmを超える場合は当社技術員にお問い合わせください。
※6 水平ステップ3枚仕様時、傾斜角度が30°の場合は+800mm、35°の場合は+450mmとなります。

※7 エスカレーターと建築はりの隙間C、D、ならびにエスカレーターの支持部の構造は、建築物の層間変形角 γ および階高Hによって異なりますので、当社技術員にお問い合わせください。
※8 ビットおよび中間支持はり(建築工事)とエスカレーターの隙間は地震時の衝突防止のため $\gamma H + 200\text{mm}$ 以上確保してください。
※9 寸法反力は両端非固定構造の条件となります。一端固定構造をご計画の際は当社技術員にお問い合わせください。

寸法表(幅)

(単位:mm)

型式	S600VX	S1000VX
階高H*	H≤9500	H≤9500
W(欄干パネル)	800	1200
W1(ステップ)	604	1004
W2(ハンドル中心)	810	1210
W3(カバープレート)	950	1350
W4(設置幅)	1150	1550
W5(フレーム幅)	1100	1500
W6(最小ビット幅)	1190	1590

* 傾斜角度35°の適用階高は6000mm以下となります。

電動機容量

(単位:mm)

型式	S600VX	S1000VX		電動機容量
		一般	重負荷*2	
階高H*1	H≤4500	—	—	3.7kW
	4500<H≤6500	H≤4500	H≤4000	5.5kW
	6500<H≤9500	4500<H≤6500	4000<H≤5500	7.5kW
	—	6500<H≤9500	5500<H≤8500	11kW

*1 傾斜角度35°の適用階高は6000mm以下となります。

*2 イベント会場・鉄道駅などで一時的に利用者集中が見込まれる場合は重負荷仕様を選定してください。重負荷仕様は80%の乗り込み率で10分間の連続運転が可能な仕様となります。これを超えるような乗り方が想定される場合は、当社技術員にお問い合わせください。なお、事務所や店舗など一般的なエスカレーターへの乗り込み率は50%の連続運転として計画されています。(乗り込み率:公称輸送能力を100%とした場合の利用者の割合)

反力表(傾斜角度30°の場合)

反力表のH、K、L、M、Nの単位はミリメートル(mm)です。

型式	S600VX				
	階高H(mm)	H≤5000	5000<H≤6000	6000<H≤6500	6500<H≤9500
支持点数		2	3	3	4
R1(N)		5.2H+22000	5.2H+24500	3K+10500	3K+13000
R2(N)		5.2H+16000	5.2H+18500	3N+4500	3N+6000
R3(N)		—	—	3(K+N)+4500	3(K+N)+6000
R4(N)		—	—	—	3(M+L)+2000

型式	S1000VX				
	階高H(mm)	H≤4500	4500<H≤6000	6000<H≤6500	6500<H≤9500
支持点数		2	3	3	4
R1(N)		6.6H+28000	6.6H+29500	4K+10500	4K+13000
R2(N)		6.6H+21000	6.6H+22500	4N+4500	4N+6000
R3(N)		—	—	4(K+N)+4500	4(K+N)+6000
R4(N)		—	—	—	4(M+L)+3000

反力表(傾斜角度35°の場合)

型式	S600VX	S1000VX
階高H(mm)	H≤6000	H≤6000
支持点数	2	2
R1(N)	4.6H+24500	5.8H+30500
R2(N)	4.6H+18500	5.8H+24000